

平成 28 年 1 1 月 2 8 日

「^{しゅん か しゅうじつ}春花秋実」

校長通信 9 号 長田 芳子

2 学年の修学旅行も天候にも恵まれ無事終了することができました。沖縄を知るために様々な角度から事前学習を実施し当日を迎えました。長野県では直に感じることでできない平和に対する考え、食をはじめとする文化の違いなど多くのことを学ぶことができました。今後このような学習を通じて、他の地域、国など幅広い視野を持って考え、行動することに繋がっていくことを期待しています。2 学期は、様々な校内外の行事に参加させて頂き、感動や感謝や多くの思いを感じることができました。茨木のり子さんの「自分の感受性くらい」の詩が思い浮かびました。「自分の感受性くらい 自分で守れ ばかもよ」の言葉が。考えさせられます。

10 月 15 日の立科小学校開校 40 周年記念式典では、式典後、記念イベントとして行われた小学 2 年生の教室でのお買い物体験、体育館での O × クイズを子ども達と一緒に楽しみました。工夫をこらしたアットホームな笑顔溢れる記念式典で小さな友達もでき、心温まる一日になりました。

校歌の二部合唱も素敵にアレンジされていて澄んだ小学生の歌声がいつまでも耳に残っています。



右上の菊は 9 月に立科町で行われた「中山道ウォーク」で沿道を華やかに飾り付けた菊の一部を蓼科高校にお裾分けして頂いたものです。イベントに備えて、地域 I の授業で 6 月から菊の苗床をつくる事から教えてもらいながら協力させて頂いた成果物です。長期間、玄関を彩ってくれました。



10 月 26 日 3 年地域 II の授業で、テーブルマナーを生徒と共に学んできました。ホテルアンビエント蓼科の方の丁寧なご指導を頂き、暖かい陽射しに溢れる素敵なレストランで緊張しながらも、至福のひとつときでした。11 月 19 日は信州教育の日「佐久大会」が佐久平交流センターで開催され参加しました。県内、中東南北の順に開催されており、今年は東信の番でした。小中高の学びの発表、「Saku Kids メディア Safety」設立経緯、願い、活動を通してのシンポジウムが行われました。小学生からメディアとどう繋がるか真剣に考えなくてはいけない時代になった事を痛感しました。